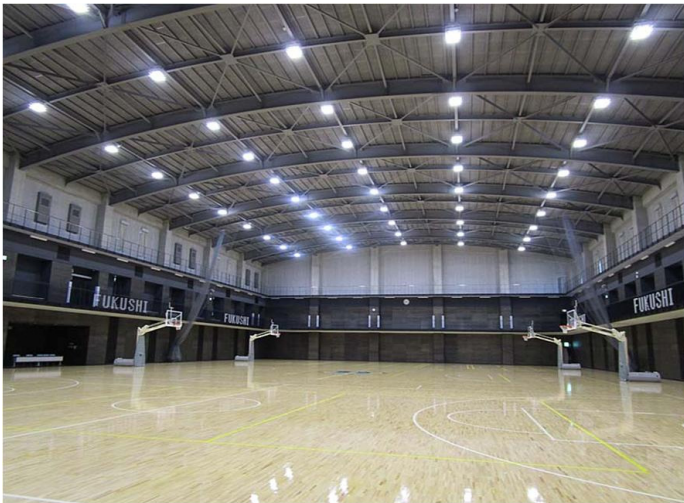


外観



「Sports Lab SALT0」は、新学部「スポーツ科学部」の創設に向け建設された新校舎。本館は地上4階建て、バリアフリーへの配慮に加えて、外観もスマートなデザインにこだわった施設となっている。

1F スポーツ演習室



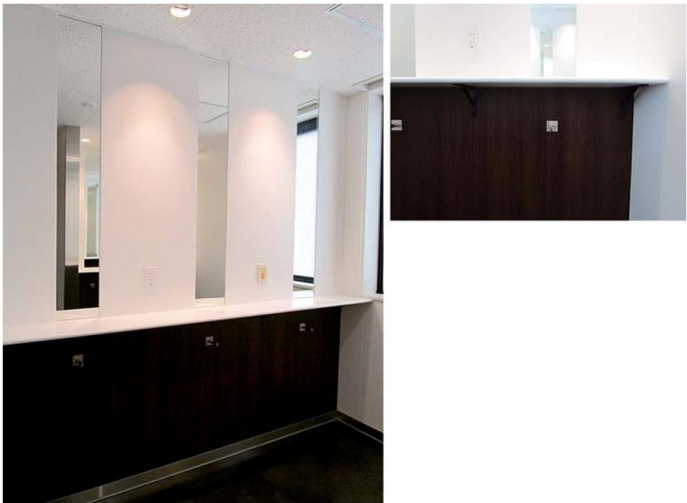
バスケットボール・バレーボールの公式コート3面がとれるスポーツ演習室。授業や試合で利用される。

女性トイレ 洗面コーナー



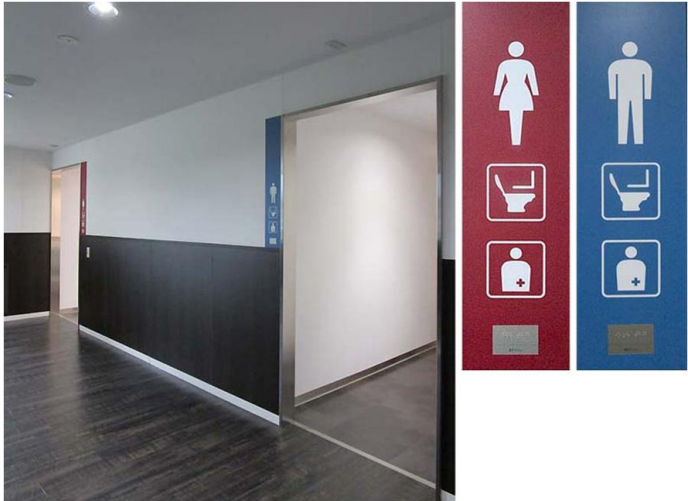
手洗い器の間に、ハンドドライヤーを設置。また、混雑緩和に配慮し、手洗後に化粧直しができるよう、パウダーコーナーを別途配置する機能分離したレイアウト。荷物配慮としてライニングを広くしている。

女性トイレ パウダーコーナー



他人の視線を気にせず化粧直しできるように、縦長の個別鏡を採用。荷物配慮としてフックを設けている。ドライヤーなどの電気製品を利用できるようにコンセントを用意している。

1F 一般トイレ入口



一般男女トイレ内の設備が一目で分かるように入口にサインを掲示。また視覚障がい者に配慮し、点字サインも掲示している。

女性トイレ 大便器コーナー



扉と大便器ブースの壁の色を変えることで、空き状況が一目で分かるようにしている。また、ブースの間仕切り壁を天井まで立ち上げ、防犯、プライバシーに配慮している。

男性トイレ 小便器コーナー



清掃性や節水性に優れた壁掛式自動洗浄小便器を、足元には尿の飛散によるにおいと汚れを軽減するハイドロセラ・フロアを設置。荷物配慮として、ライニング幅を広くし、小便器の間にフックを取り付けている。

男性トイレ 洗面コーナー



スポーツ系学部の特性として、大きな荷物を持ち歩くことが多い学生への配慮として、ライニングの幅を広くし、さらに男性の洗面コーナーには大型の荷物棚を設けている。

女性トイレ 大便器ブース



大便器は、タンク一体形のすっきりとしたデザインのタイプを採用。ウォシュレットは電源不要のエコリモコンを採用。女性トイレには、すべての大便器ブースに防犯対策として、非常ボタンを設置している。

女性トイレ ひろびろブース



男女トイレにひろびろブースを各1ヶ所設けている。オスメイトに配慮し、オストメイト対応トイレパックを設置。合わせて、着替えもできるよう配慮し、フィッティングボードを設置している。

多機能トイレ入口



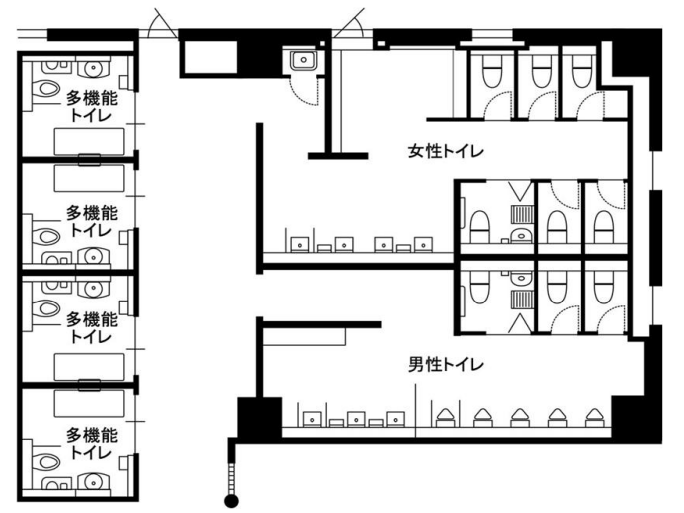
普段の学生の利用だけでなく、障がい者スポーツの大会開催などに配慮。特にハーフタイムなどの限られた時間でも、できるだけ混雑をしないよう、1Fには多機能トイレが4ブース連立で設置されている。

多機能トイレ



多機能トイレを左右勝手違いで設置。L型手すり・跳ね上げタイプの手すりほか、座位の安定をサポートする背もたれを設置。また大型ベッドもすべての多機能トイレに設置している。

トイレ図面

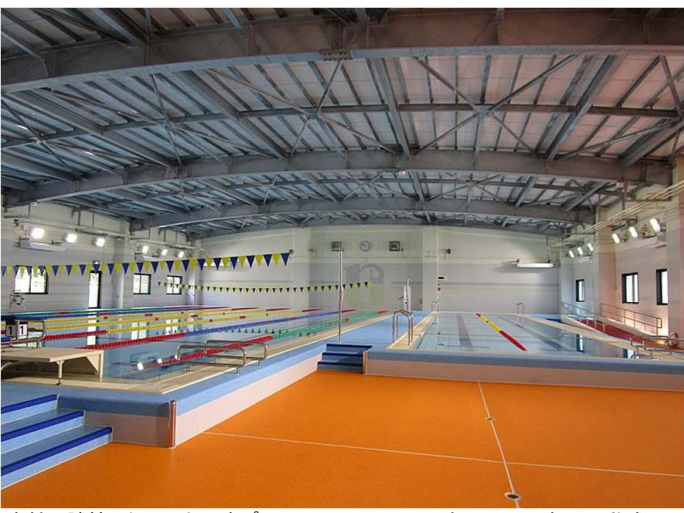


更衣室



プールの利用者が着替える更衣室を男女1ヶ所ずつ設置。更衣室内に、障がいの方が更衣する場合や、万一の体調不良やケガを負った場合など一時的な措置もできるように、収納式の多目的シートを2つ設置。

屋内プール シャワーコーナー



本館に隣接した、屋内温水プールには、25メートルを6コース、水深可動式の20メートルを2コース有する。車いす利用者に配慮し、横にスロープを設置したり、車椅子から移乗できる高さの段差を確保している。

屋内プール シャワーコーナー



プール脇に、シャワーコーナーを設けている。さまざまな身体状況の方が利用することを配慮し介助者用シャワーや、内2ヶ所に手すりも設置している。

更衣室 洗面コーナー



更衣室の中には、洗面コーナーを設け、化粧直しや身だしなみを整えられるように配慮している。

更衣室 シャワーコーナー



更衣室にはシャワールームを設置。シャワーユニットにはベンチを設けている。また車いす利用にも配慮し、1ヶ所広めのシャワーユニットを設置し、介助者が入れるスペースを確保している。

屋内プール トイレ入口



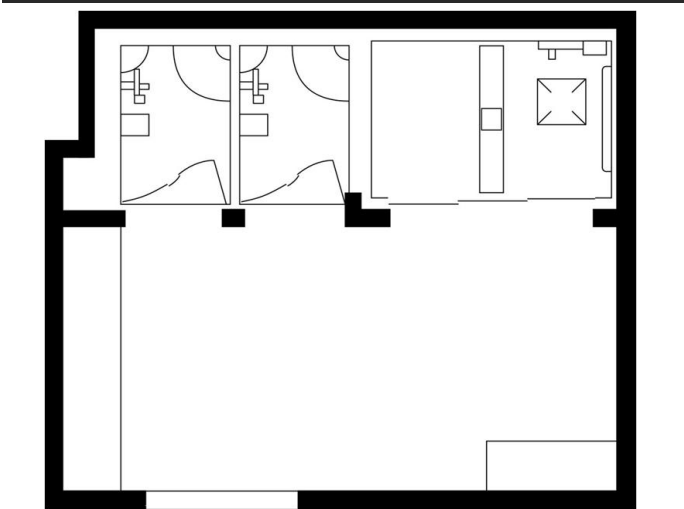
試合など長時間利用する場合に、すぐにトイレが利用できるよう、プール内にトイレを設置。さらに、男女別の多機能トイレを2ヶ所設けている。

室内プール 男性多機能トイレ

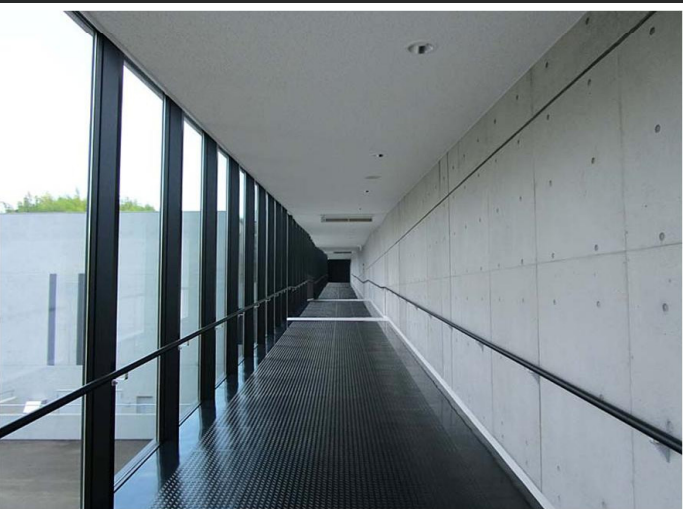


多機能トイレには、L型手すり・跳ね上げタイプの手すり、座位の安定をサポートする背もたれも設置。男性の多機能トイレには小便器も設置している。

更衣室 シャワーコーナー 図面



2F スポーツ演習室



ユニバーサルデザインの観点より、階段をなくし1～2Fへはスロープで移動できる。また、回廊は、室内でのランニングコースとしても利用することができ、トレーニングにも活用されている。

建築概要

名称	日本福祉大学 Sports Lab SALTO
所在地	愛知県知多郡美浜町奥田
施主	学校法人日本福祉大学
設計	株式会社 鴻池組 名古屋支店 一級建築事務所
施工	株式会社 鴻池組 名古屋支店
竣工年月	2017年3月

水まわりの特長

＜建物の特徴＞
「Sports Lab SALTO」は、日本福祉大学の新学部「スポーツ科学部」の創設に向け建設された新校舎である。地上4階建の本館にはバスケットボール・バレーボールの公式コート3面がとれるスポーツ演習室やランニングコース。さらに隣接して屋内プール、人工芝グラウンド・コートなど充実したスポーツ設備を完備。「SALTO」は、イタリア語で飛翔や跳躍を意味し、同校が4年制大学となって60年、さらなる飛翔の証として、加えて地域と大学との密接な連携や協働の象徴と位置づけられている。

＜水まわりの特長＞
すべての人々にスポーツの楽しさを指導する技術を身につけるという学部の目的に沿い、障がいを持つ方々への配慮を充実させている。本館の1Fには、男女どちらでも使いやすい場所へとの配慮から、多機能トイレを4ヶ所左右勝手違いで4ブース連立で設置。車いす利用者が出場する大会などに対応できるように整備されている。さらに、一般トイレ内にオストメイト配慮の器具を設置するなど、機能分散を考慮。他の階にも多機能トイレを1ヶ所設置。更衣室には車いす利用者やケガをした人が利用できるようベンチを備えるシャワーコーナーを設け、屋内プール内にも多機能トイレを設置するなど、建物の設備だけでなく、水まわり部位にもバリアフリーに配慮した。